

別添1【改修必須機器一覧】

機器	型式	能力・使用等	設置年度	設置場所
吸収式冷温水発生器	ガス焚吸収式（二重効用式）	冷凍能力120URST	平成6年	3階熱源機械室
		冷水量1210ℓ/min(12°C～7°C)		
		冷却水量2000ℓ/min(37.5°C～32°C)		
		暖房能力303,600kcal/H		
		温水量1210ℓ/min(50.8°C～55°C)		
		燃料消費量72.0N m ³ /H(6C)		
冷却塔	密閉式 超低騒音タイプ (二重効用式吸収式冷凍機専用型)	冷却能力125RT	平成6年	3階屋上
		冷却水量2100ℓ/min(37.5°C～32°C) 外機条件27°C CWB		
		送風機2台		
		散布水ポンプ2台		
		防振 スプリング防振		
		※熱源機によっては撤去も可。		
冷温水ポンプ	片吸込渦巻型	能力 100φ×80φ×1300ℓ/min×18mAq	平成6年	3階熱源機械室
		防振 スプリング防振		
冷却水ポンプ	片吸込渦巻型	能力 125φ×100φ×2100ℓ/min×21mAq	平成6年	3階屋上
		防振 スプリング防振		
中央監視盤		電気監視/衛生監視/空調機・VAV制御監視	平成6年	1階執務室
		機能を同等以上とする。詳細はウォークスルーにて確認すること。		
自動制御機器		・熱源、差圧バイパス弁及び流量計	平成6年	2階3階空調機械室
		以下、故障機器		
		┌・AC-1排気・AC-5外気ダンパ操作器		
		└・AC-6、7 冷温水弁		
		└・AC-1～8 CO ₂ 発信器		
		※空調自動制御器点検報告書を参照すること。		
照明のLED化	※希望箇所は別添1-1「小田原市立かもめ図書館照明改修希望箇所」			

※「冷却塔」、「冷却水ポンプ」、「冷温水ポンプ」は熱源システムの方式、機種によっては撤去のみとする。